令和７年度 第４回雄物川水系渇水情報連絡会【臨時会】概要

事務局：湯沢河川国道事務所

日 時　：令和7年7月３１日（木）９：００～１０：００
場 所　：湯沢河川国道事務所 テレビ会議室 （Ｗｅｂ開催）
参加者　：３５機関 ６６名

情報共有：

（１）気象概況及び予報について	（秋田地方気象台）
（２）雄物川水系の流況について	（事務局）
（３）各ダム及び田沢湖の貯水状況について	（各ダム管理所）
（４）取水状況について	（各利水者）
（５）渇水の見える化について	（事務局）
（６）節水の呼びかけについて	（事務局）
（７）そ の 他　情報提供	
（８）今後の対応について	（事務局）

内 容 ：・７月は雨がかなり少ない。

・雄物川の流況は、長野観測所は玉川ダムからの利水補給により流量が確保できているが、他の観測所は下回っている状況。

・玉川ダムも貯水率５０％を下回り、渇水対策支部（注意体制）に入っている。秋田県管理ダムは貯水率１０％台～８０％台。

・田沢湖でも水位低下が見られ、発電利用下限２４６ｍに到達している。

・農業用水の取水は、ほとんどの地区で、節水の呼びかけ、番水等の渇水対応を実施している。

・水道用水は、各自治体とも概ね取水できている。

（ 雄物川水系渇水情報連絡会としての今後の対応 ）

①渇水対応タイムラインに沿った対応の徹底、②節水に向けた呼びかけや情報発信、③情報共有の継続、④利水基準点（椿川）への補給量について⑤体制の強化⑥次のフェーズを見込した備えを確認しました。

湯沢河川国道事務所および秋田河川国道事務所は、本日、警戒体制へ移行する。





第４回雄物川水系渇水情報連絡会（臨時会）